

事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称 施策Ⅱ-1-5
交通安全対策の推進

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 交通対策課長 小笠原 唯真 電話番号 0852-22-5898

事務事業の名称	運輸事業振興助成事業	
目的	(1) 対象	トラック・バス・タクシーの運輸事業者団体
	(2) 意図	交通安全対策、旅客又は貨物輸送サービスの改善・向上、環境対策などに取り組む
事業概要	公益社団法人島根県トラック協会、松江市交通局、一般社団法人島根県旅客自動車協会に対して助成を行い、トラック、バス、タクシー等の県内年間事故件数の減少に寄与する。 【主な助成目的】 ○旅客又は貨物輸送の安全確保 ○旅客又は貨物輸送におけるサービスの改善・向上 ○公害防止や地球温暖化防止等の環境保全 ○経営の安定化 等	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
1	指標名	トラック・バス等の事故件数	目標値		60.0	60.0	60.0	60.0	件
	式・定義	トラック・バス・タクシーの県内年間事故件数(トラックには軽トラックを含む)	取組目標値						
			実績値	68.0	45.0	44.0			
			達成率	-	125.0	126.7	-	-	%
2	指標名		目標値						
	式・定義		取組目標値						
			実績値						
			達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b)(千円)	106,802	109,126
うち一般財源(千円)	106,802	109,126

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

○本補助金の活用した交通事故防止策が行われたことにより、各種交通安全対策が実施され、トラック・バス・タクシー等の県内年間事故件数は、減少傾向にある。
 平成27年：68件、平成28年：45件(対前年比▲13件、▲19.1%)、平成29年：44件(対前年比▲1件、▲2.2%)

○県トラック協会では、本補助金を使用して、県や市町村が実施する防災訓練の参加、また災害時の物資輸送のための体制整備や委員会の開催等を行っている。

6. 成果があったこと(改善されたこと)

以下の取り組みにより安全運行の体制整備が行われている。

○県トラック協会
 ・交通安全の意識向上のための大会や研修会を開催
 ・運転者適正診断や運転経歴証明を利用したドライバーの指導
 ・バックモニターの助成。
 ・企業の適正化巡回指導による体制整備

○県旅客自動車協会
 ・ドライブレコーダー・デジタルタコグラフの導入
 ・SAS(睡眠時無呼吸症候群)検査
 ・運転者の適正診断や運転経歴証明書を取得したドライバーの指導
 ・車内事故防止ポスターの製作、掲出

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」
 ・目標は達成しているが、平成29年度には前年とほぼ同数の44件の交通事故が発生している。
 ・県トラック協会が行っている巡回指導による指摘数は減少していない。

②困っている状況が発生している「原因」
 安全運行管理、意識等が十分機能していない事業所が存在する

③原因を解消するための「課題」
 各事業所において、次の取組をさらに引き続き推進する必要がある。
 ○運転者に対する再教育の充実
 ○安全運転管理体制の強化
 ○交通労働災害の防止
 ○車両の安全性の確保

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

「運輸事業の振興の助成に関する法律」に基づく事業であり、補助金を活用することにより、自動車運行事業者の安全運行管理に関する研修の充実、運行管理や安全運転に資する機器等の普及促進、事故防止に向けた外部専門家等による教育指導、運転者適正診断の受診等を推進する。安全運行の確保は適正な体制の整備と日々の啓発の積み重ねにより確保されるものであり、時代に合った取組を取り入れつつも、継続した取り組みが必要。